

2026-27年度 日本の目標

2026-27年度 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

第一地域 新井 和雄 kazarai@resilien.co.jp

第二地域 吉川 公章 kosho77@gmail.com

第三地域 安行 英文 mayfairchelsea@jttk.zaq.ne.jp

いよいよ 2026-27 年度の始まりまで 3 か月となりました。次年度の日本の目標を次の通りといたします。
寄付の向こう側には、ポリオ根絶・平和フェローシップ・各種補助金を活用したプロジェクトなど財団のプログラムを通じ、世界で、そして地域社会で、ロータリーを必要としている人たちに直接手を差し伸べる活動が行われています。
持続可能なインパクトを生み出すために、ロータリー会員の皆様には引き続き財団へのご理解とご支援を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

■年次基金	・1人当たり 150ドル以上 ・年次基金寄付ゼロクラブゼロの完全達成 ・Every Rotarian Every Year の深化(「理解」から「主体的参加」へ) ・ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区 10 名以上) ・自動定期寄付登録者を 15%増加(継続性の強化)
■ポリオプラス基金	・1人当たり 30ドル以上 ・ポリオプラス・ソサエティの拡充(各地区 50 名増)
■恒久基金	・冠名基金設立の推進(各地区1件以上) ・ベネファクター／遺贈寄付の推進
■大口寄付	・メジャードナーの推進(1万ドル以上の寄付を 100 件以上) ・AKS の推進(新入会とレベルアップを 10 名以上)
■DDF の活用	・地区補助金活用の推進 ・グローバル補助金活用の推進(複数地区連携プロジェクトの推進) ・未使用 DDF の積極活用(ポリオ・平和フェローシップ・災害救援) ・DDF の 20%をポリオプラスへ寄贈
■奉仕活動の推進	・世界ポリオデーの推進(全地区で実施) ・補助金を活用したプロジェクトの推進(DDF の有効活用) ・ロータリー平和フェローシップの推進

お知らせ

【ロータリーの「世界を変える行動人：よりよい未来の推進者」として若いリーダーが表彰される】

耳の不自由な人たちのコミュニティを支援し、教育へのアクセスを拡大し、メンタルヘルスの認識を高めた若きリーダーたち

この度、30歳未満のクラブ会員6名が「世界を変える行動人：よりよい未来の推進者」として国際ロータリーから表彰されました。これらの会員は、コロンビア、インド、イタリア、フィリピン、ウガンダ、米国を拠点に、若者たちによる、若者たちのための変革的イニシアティブを主導してきました。

フランチェスコ・アレツツォ国際ロータリー会長は次のように述べています。「彼らは、支援を必要とする人びとに教育リソースを提供し、個人的な成長を促し、メンタルヘルスを支援し、紛争解決を推進するプロジェクトを実施することで、より平和で強靱な地域社会を築いています」 続きは[こちら](#)

【シボンギレ・ムランボ：アフリカのルーツがロータリーとの絆を育む】

超自然スリラーのドラマシリーズ『Siren』（セイレーン）を観ると、すぐに気づくことがあります。それは、これがよくある人魚の物語ではなく、暗く、不穏なストーリーであるということです。舞台はワシントン州沿岸にある架空の町プリストルコーブ。そこに現れた謎めいた強大な存在“リン”（ディズニー映画『リトル・マーメイド』のアリエルを捕食者にしたようなキャラクター）によって、何世代にもわたり語り継がれてきた人魚伝説が、突如として現実のものとなります。

シリーズを一気に観るなかで、とりわけ印象に残ったのが俳優シボンギレ・ムランボさんの演技でした。彼女はリンの姉ドナを演じ、物語の中で軍に捕らえられ、実験対象として扱われる役どころです。ジンバブエ出身のムランボさんは、俳優でありながらプロデューサー、モデル、ダンサー、そして慈善活動家としても活躍しており、『ロスト・イン・スペース』や『ティーン・ウルフ』などの人気シリーズにも出演しています。

さらに彼女はロータリーともつながりがあり、2022年にはウガンダのナキバレ難民居住区を訪問。現地でコミュニティとの絆を築きながら活動するロータリーの取り組みについて学びました。 続きは[こちら](#)

【「成功とは集団で成し遂げるもの」：ロータリーの2026年シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞受賞者が語る】

女性リーダーの立場を向上させ、小口融資を推進し、800人が通う学校の設立を支援したエジプトのロータリアン

ロータリーの2026年[シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞](#)を受賞したマヤン・ラスランさんは、「成功とは一人で成し遂げるものではない」と信じています。

「自分が成功するなら、ほかの人も一緒に成功できるようにするべきです」とラスランさん。「一人で成功しても、それは成功とは言えません」

その精神は、プロジェクトマネージャーとしてのキャリアや、ロータリーをはじめとする団体でのファンドレイジングを通じて、ラスランさんを導いてきました。カイロロイヤル・ロータリークラブ（エジプト）の会員である彼女は、ほかの女性をリーダーとしての役割に引き上げることに力を注いでいます。 続きは[こちら](#)

【世界中で活躍する「行動人」】

世界中のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

[My ROTARY Rileート](#)[寄付送金明細書](#)[寄付・認証の手引き](#)[寄付総額 世界上位7ヶ国](#)

2026年3月30日現在

アメリカ	\$	168,579,647
インド	\$	19,565,217
カナダ	\$	18,834,848
韓国	\$	15,028,720
台湾	\$	14,462,594
日本	\$	12,151,903
フィリピン	\$	4,784,104

[2025-26年度 目標\(日本\)](#)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
 - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
 - EREY（年次基金への寄付）の推進
 - ポール・ハリス・ソサエティの推進（各地区+10名目標）
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
 - ポリオプラス・ソサエティの推進（各地区50名目標）
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増（日本全体）
- ・DDFの有効活用
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・世界ポリオデー（WPD）の推進
- ・補助金活動の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

[日本の状況](#)

冠名基金数 286

AKS会員数 74

PHS会員数 1730

【DDF繰り越し期限と再配分】

DDF の繰越には 5 年間の制限があるため、今年度 5 年目となる 2020-21 年度からの繰越 DDF に残額のある地区は、2026 年 6 月 30 日までに、どこに配分するかをロータリー財団に通知する必要があります。地区が資金の配分先をロータリー財団に通知しない場合、未使用の DDF は国際財団活動資金(WF)に充当されます。

- 未使用 DDF の配分に関する詳細は、[よくある質問](#)をご覧ください。
- [恒久基金への寄贈について](#)

<割合で寄贈する>

申請中の補助金に配分している場合や寄贈の手続が完了していない場合など、6 月 30 日時点における 2020-21 年度 DDF 残額が不明な場合は、未使用 DDF の配分を金額ではなく割合でご指定いただくことができますようになりました。2020-21 年度以前の DDF 残額はないと予想される場合も、年度内に承認されない可能性に加え、承認が取り消された場合や一部を返金した場合など、再配分の必要が生じる可能性もあります。そのような場合でも DDF を再配分できるよう、2026 年 6 月 30 日までにこのフォームにご記入いただくことが重要です。

DDF 寄贈割合を指定する場合：[2020-21 DDF 配分フォームはこちら](#)

配分例：2020-21 年度 DDF 残額の 50%をポリオプラス基金、50%をロータリー平和センターに配分。
※合計が 100%になる必要があります。

<金額を指定して寄贈する>

地区が現時点で 2020-21 年度 DDF から特定額を配分することをご希望の場合には、通常の DDF 配分フォームを引き続きご利用いただけます。

[DDF 寄贈のオプションはこちらをご参照ください。](#)

金額と年度を指定して寄贈する場合：[オンライン寄贈フォームはこちら](#)

※2020-21 年度の DDF を使用する場合は、忘れずに 2021 とご指定ください。

手続き後に送信される自動確認メールをご確認ください。3 日以内にメールが届かない場合は、share@rotary.org までご連絡ください。

できるだけお早目に手続きを完了するようにお願いします。年度末には混雑が予想されるため、手続きが年度内に完了しない可能性もございます。3 月中の手続きをお願いしておりましたが、遅くとも 4 月中にはお手続きください。

<グローバル補助金>

現年度 DDF がすべて使用された後、古い年度の繰越から順に使用されます。年度内に使用するには、6 月 30 日までに承認を受ける必要があります。

寄付・認証

【台北国際大会での寄付者行事】

ロータリー財団は、寄付者の寛大な支援を称えるため、台北国際大会(2026 年 6 月 13 日～17 日)にてさまざまな[寄付者のための行事](#)を開催します。

寄付者行事は資格のある寄付者が対象で、登録は先着順となりますのであらかじめご了承ください。

2026 年ロータリー国際大会のページは[こちら](https://convention.rotary.org/ja-jp/)
<https://convention.rotary.org/ja-jp/>



ロータリー財団の詳細は[こちら](#)をご覧ください。[アーチ・クランフ・ソサエティ](#)、[メジャードナー](#)、[遺贈友の会](#)についてもご覧ください。

関連記事：「[美味しい・楽しい・優しい台北に行こう](#)」「[台北の味覚へようこそ：国際大会の合間に…](#)」「[はじめての国際大会を台北で：気軽に楽しむロータリーの世界](#)」「[参加するたびに広がる視野：私の国際大会ストーリー](#)」（ロータリーボイス）

AGOからのメッセージ

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)の達成率を調べましょう！

早いもので、本ロータリー年度も残すところあと3か月となりました。
毎年、年度が明けた7月になると、「PHS会員として1,000ドルの寄付をしたつもりだったが未達成になっていた。どうすればいいか？」というお問い合わせをいただきます。しかしながら、寄付を過去に遡って計上することはできません。そのため、年度内の第4四半期(4～6月)は、達成状況の最終確認としてとても重要な期間です。

【今年度のPHS1,000ドル寄付を達成していますか？】

PHSの達成基準は、本年度中に累計1,000ドルを年次基金、ポリオプラス基金、災害救援基金、承認されたグローバル補助金への拠出にご寄付いただくことです。

◆ ご本人による確認方法

My Rotaryの「寄付者履歴レポート」で達成／未達成をご確認いただけます。

	現年度	昨年度
ポール・ハリス・ソサエティ	月-2025	月-2024
「財団の友」会員	月-2025	月-2024
Every Rotarian Every Year (US\$25)	月-2025	月-2024

達成された月と年が表示されます。

◆ クラブや地区での確認方法

クラブ・地区の財団担当者は、「ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)レポート」で達成状況を確認できます。(寄付・認証の手引き P.46)

- 「PHS会員」：現在PHS会員の場合は「Y」が表示されます。
- 「PHS資格」：その年度中に、対象の寄付を達成した日が表示。達成していない場合は空欄です。

年度末のあわただしで寄付の確認が漏れてしまい、翌年度に「達成していなかった」と気付くケースが少なくありません。4～6月中のチェックが、確実なPHS達成につながります。

引き続き、ロータリー財団への温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

寄付や認証に関する問い合わせ先：

財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり

Email: Kaori.Kondo@Rotary.org

リソース

<My ROTARY>

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーのYouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#)にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

ポール・ハリス・フェロー

認証ポイント使用申請書の

送付先は、

RIJPNTRF@rotary.org です！

★最新のポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書をご利用ください(最下部の送付先を上記アドレスに更新済み)。

★kifu@rotary.org は寄付送金明細書の専用アドレスとなります。

ポリオプラス

【ポリオとの闘いを終わらせる挑戦者】

ポリオ根絶という使命に生きる医師

約 30 年前、チャドで新設されたローターアクトクラブへの参加を勧められたシニキ・ファンデブネットさんは、迷うことなく入会しました。「ロータリーの掲げる人道的な目標は、医学生だった私の志とぴたりと重なっていました」と、彼は振り返ります。

チャドで育った彼にとって、ポリオは決して遠い存在ではありませんでした。友人の中にはポリオにかかり、生涯にわたる障がいを抱えた人もいました。そうした現実の中で、ロータリーとの出会いは、疾病に立ち向かう「集団の力」を実感する機会となりました。ローターアクトとして予防接種キャンペーンに参加し、陰謀論を信じる人や宗教的理由から接種をためらう保護者に対して、ワクチンの重要性を粘り強く伝えました。この経験が彼の進路を決定づけ、整形外科を専門に選択。卒業論文ではチャドにおけるポリオ根絶をテーマに掲げ、最終研修では「全国予防接種日の意義」を研究課題としました。 続きは[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2026年 1月1日～ 3月23日	2025	2024	2023	2022
常在国	パキスタン	1	31	74	6	20
	アフガニスタン	0	21	25	6	2
非常任国	モザンビーク	0	0	0	0	8
世界合計		1	52	99	12	30

ロータリー平和センター

2027 年向けのロータリー平和フェロースHIPの応募受付は 5 月 15 日までです。ロータリー会員は、候補者への情報提供に加え、申請を希望する方が締め切りまでに書類を整えられるようサポートすることや、クラブまたは地区としての推薦書の追加を検討することもできます。なお、申請書および推薦書はすべて英語で作成・提出する必要があります。

関連リソース:

- [ロータリー平和フェロースHIPの概要](#)
- [ロータリー会員の役割について](#)
- [候補者向け申請プロセス](#)
- [最新のプレゼンテーション資料](#)

ご質問がありましたら、rotarypeacecenters@rotary.org までお問い合わせください。



リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[年次基金リソース](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)

[DDF の繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

• [パワーポイント](#)

• [動画](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)

[ロータリーの恒久基金](#)

[恒久基金の財務報告](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

[クラブ優秀賞](#)

<DDF の寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。
例: DDF2+WF1+ゲイツ 6=9

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

(使用する DDF の年度を、2021 または現年度から選択)

<感謝状>

ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。



【よりよい世界のためにAIを活用するロータリー平和フェロー】

[ロータリー平和フェローシップ](#)の期間中、ブランカ・パニックさんは世界銀行で短期コンサルタントとして働き、飢饉が発生する可能性を予測するモデルを開発するチームに加わりました。

このモデルの有用性は明らかでした。「ある地域で6カ月後、1年後に食料が必要されることが予測できれば、人道支援物資をもっと効率よく準備できます」とパニックさん。

しかし、こうした情報を公開することによる“思わぬリスク”も見えてきました。「私たちの目的は、人道支援団体が早く動けるようにすることでした。でも、もしこの情報を基に政府や武装勢力が脆弱な地域を特定し、攻撃につながってしまったら……？」

考察するにつれ、テクノロジーの可能性と危険性の両方が浮き彫りになりました。また、データを扱い、共有する際の倫理や慎重な判断の重要性も明らかになりました。

こうした気づきから、パニックさん(42)は、平和・安全保障・持続可能な開発にAIをどう活かせるかを研究するシンクタンク、[AI for Peace](#)を創設し、同名の書籍も共著しました。続きは[こちら](#)

【国境を越えて、平和へ——ロータリー平和フェローとしての歩み】

語り手: ロナ・カリミさん(元ロータリー平和フェロー)

私はアフガニスタン出身で、首都カブールで生まれ育ちました。アフガニスタンは中央アジアの中心に位置し、豊かな文化と歴史を持つ国で、パシュトゥーン、タジク、ハザラなど、12以上の民族が共に暮らしています。その中でも私は人口の約8%を占めるハザラという少数民族の出身です。ハザラの人々は、現在に至るまで、さまざまな政権下で迫害を受け続けてきました。宗教的信条が多数派と異なることから、「真のムスリムではない」と見なされることも多く、さらにモンゴル系に由来する特徴的な外見によって、差別や暴力の標的とされてきました。

このような背景で、私たちのコミュニティは世代を超えて迫害を受け続けてきました。生活の不安定さゆえに、家族と私は故郷を離れる決断をしました。1990年代初頭、タリバンがアフガニスタンの政権を掌握した際、私の父は拘束され、死に瀕するほどの拷問を受けました。このトラウマ的出来事の後、私たち家族は隣国パキスタンへ逃れ、難民として数年間を過ごしました。パキスタンでの難民生活は、不確実性と教育機会の制限、社会的疎外感だらけでした。これらの体験は、私に避難生活というものや、レジリエンス(回復力)、そして教育とコミュニティ支援の重要性を深く教えてくれました。

続きは[こちら](#)

リソース

<補助金関連ウェブページ>

[ロータリーの補助金](#)

[補助金の申請](#)

[補助金センター](#)

[補助金による旅行](#)

[参加資格の認定](#)

[奉仕プロジェクトセンター](#)

[プロジェクトフェア](#)

<補助金の基本情報>

[補助金のプレゼンテーション](#)

[変化をもたらそう: ロータリーの補助金](#)

[補助金に関する各リーダーの責務](#)

[DRFC 補助金ハンドブック](#)

[地域調査の実施](#)

[インパクトハンドブック](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[ローターアクトクラブによる補助金](#)

[利用-よくある質問](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

授与と受諾の条件

- [地区補助金用](#)

- [グローバル補助金用](#)

参加資格認定

- [地区の覚書\(MOU\)](#)

- [クラブの覚書\(MOU\)](#)

<補助金を申請する>

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<ロータリー平和センターと奨学金>

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[平和フェローシップ会員の役割](#)

[平和フェローシップの申請](#)

[プレゼンテーション \(PPT\)](#)

[奨学金の提供](#)

[ロータリーの学友](#)

補助金

【井戸の設置を超えて広がるロータリーの水支援】

ロータリークラブとローターアクトクラブは、サンドダムや雨水貯留施設、浄水システムの設置を通じて、人びとが安全な水を利用できるよう支援しています

安全な水と衛生設備を利用できるかどうかは、子どもが安心して教育を受けられる環境を左右する重要な要素です。ガーナのアシャンティ地方にある[ローターアクトクラブ](#)のメンバーは、地元の学校をより良くする方法を考える中で、この現実直面しました。

メンバーが訪れた学校では深刻な水不足が続き、生徒たちは汚染された水に頼らざるを得ない状況でした。そのため、下痢や赤痢などの病気が広がっていました。さらに、近代的なトイレはなく、女子生徒が生理の際にプライバシーを守れる場所もありませんでした。水の不足は、学習環境を含め、生徒たちの日常生活のあらゆる面に影響を与えていました。こうした水へのアクセスがもたらす幅広い影響は、国連が定める「世界水の日」(3月22日)でも強調されています。

続きは[こちら](#)

【進捗報告:ナイジェリアの健康な家族のための協力】

母子の命を守る取り組みは、数字だけでは測れない

妊婦 10 万人あたり 512 人が亡くなっているナイジェリアは、妊産婦死亡率が世界で最も高い国の一つです。このような統計は単なる「数字」に感じられるかもしれませんが、私にはそこから母親や赤ちゃんたちの顔が見えてきます。この統計の裏にある悲しみや喜びの現場に、私はこれまで立ち会ってきました。

私は「Together for Healthy Families in Nigeria」(ナイジェリアの健康な家族のための協力)という、[ロータリー財団](#)の補助金を活用した大規模プログラムに携わっています。3年目を終えたこの取り組みは、特定地域における母子死亡率を 25%減らすことを目指しています。この目標に向けて、もっと多くの家族が自宅ではなく医療機関で出産・ケアを受けるよう、地域での対話セッションや家庭訪問を行っています。また、ヘルスワーカーへの追加研修を実施することで、医療そのものの質も高めています。 続きは[こちら](#)

【グローバル補助金用語の日本語表記変更について】

この度、グローバル補助金で使用している用語につきまして、下記のとおり表記を変更することとなりました。各種資料および補助金センターの申請書等は、それぞれの更新のタイミングにて、順次新しい表記へ更新してまいります。そのため、当面の間は、新旧表記が混在する場合がございます。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

英語	現在の日本語表記	新しい日本語表記
Sponsor	提唱者	スポンサー
Host	実施国(側)	ホスト
International	援助国(側)	インターナショナル

【2026-27年度 地区補助金の申請書】

地区補助金の申請書を開始できるようになりました！

<作成開始・編集できる方>

2026-27年度の、ガバナー・地区ロータリー財団委員長(DRFC)・補助金委員長

※次年度も、本年度と同じ方が補助金委員長を継続して務める場合、システムの都合上 2026-27年度が始まるまで、その補助金委員長は申請書の開始・編集ができません。ご不便をおかけし大変恐れ入りますが、2026-27年度の地区ガバナー、地区ロータリー財団委員長(DRFC)にもご協力いただき、申請書の編集作業を進めていただけますと幸いです。

<申請書の開始方法>

[補助金センターのご利用ガイド](#) p.31～

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付・ご誓約)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2026 年 2 月 20 日～2026年 3 月 11 日確認分 (敬称略、寄付・誓約日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2770	大宮南	橋本 洋子	2770	浦和	細淵 雅邦
2640	岸和田東	藤井 秀香	2550	宇都宮 90	飯村 慎一
2520	古川東	早坂 竜太			
計 5 件					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

【システム不具合による認証品発送への影響のお知らせ】

平素より、財団活動に対する温かいご支援ならびに日頃のご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2月中旬よりシステムの不具合により、寄付データが正しく認識されない状況が発生しておりました。

現在は復旧作業を完了し、3月30日をもって正常に稼働し各種レポートにも反映されていることを確認しております。これに伴い、発送が遅れておりました認証品につきましても、準備が整い次第、順次発送を進めてまいります。

皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)

[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)

[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)

のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリソースセンター](#)

[クラブで SNS を活用するヒント](#)

今後の予定

6月13日 ～17日	国際大会 (台湾、台北)
6月30日	グローバル補助金奨 学金申請期限 (8月、9月、10月 に留学開始の場合)

国際ロータリー日本事務局財団室

〒108-0073

東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル 24 階

Email: RIJPNTRF@rotary.org

Tel: 03-5439-5805

Fax: 03-5439-0405

ロータリー財団 2025-26年度 2月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,192	64.54	141,478.66	44,133.33	1,000.00	32,835.00	219,446.99	104%
2510	2,213	88.79	196,494.49	25,810.27	1,634.24	178.30	224,117.30	94%
2520	1,946	55.34	107,696.71	70,515.99	61,283.74	102.56	239,599.00	120%
2530	2,093	50.84	106,401.85	31,824.45	7,334.93	1,116.35	146,677.58	82%
2540	1,132	47.19	53,414.33	5,822.68	1,050.00		60,287.01	126%
2550	1,523	113.29	172,534.55	30,026.15	85,034.48	2,100.00	289,695.18	77%
2560	1,971	90.84	179,040.76	39,801.27	1,000.00		219,842.03	96%
2570	1,518	120.93	183,566.98	58,626.93	43,963.30	3,150.00	289,307.21	60%
2580	3,010	119.65	360,158.58	92,490.37	78,986.70	12,856.41	544,492.06	93%
2590	1,755	142.01	249,231.45	39,554.78	41,473.90	1,050.00	331,310.13	89%
2600	1,734	83.78	145,272.74	34,464.75	4,048.76	52.92	183,839.17	77%
2610	2,439	73.65	179,622.78	30,713.87	861.03		211,197.68	99%
2620	2,771	93.13	258,072.65	60,577.14	19,089.69	11,329.86	349,069.34	87%
2630	3,025	94.48	285,794.88	39,007.48	34,360.28	64.10	359,226.74	91%
2640	1,453	83.08	120,719.00	96,792.40	2,257.11	6,133.17	225,901.68	120%
2650	4,136	135.00	558,372.17	94,655.17	32,940.53	6,962.88	692,930.75	104%
2660	3,359	149.88	503,456.44	185,940.41	98,498.47	25,435.22	813,330.54	102%
2670	2,694	70.27	189,312.29	33,169.22	11,141.38	164.30	233,787.19	70%
2680	2,396	81.93	196,308.78	70,478.20	29,493.51		296,280.49	104%
2690	2,840	98.73	280,383.59	72,983.53	4,098.21	1,386.04	358,851.37	100%
2700	3,082	61.28	188,874.37	43,795.94	1,091.07	5,618.78	239,380.16	98%
2710	3,047	122.46	373,130.36	72,794.29	27,403.90		473,328.55	99%
2720	2,227	94.27	209,939.16	46,421.28	47,544.97	16,466.67	320,372.08	134%
2730	2,257	47.98	108,294.54	15,277.39	21,234.23	4,287.70	149,093.86	146%
2740	2,001	34.44	68,913.89	16,818.86	15,000.00		100,732.75	75%
2750	4,452	127.06	565,655.51	162,981.35	209,703.70	20,765.00	959,105.56	107%
2760	4,516	145.86	658,698.21	187,391.37	39,278.52	4,611.17	889,979.27	112%
2770	2,139	147.37	315,234.83	78,130.30	64,958.85	909.79	459,233.77	88%
2780	2,319	129.53	300,369.39	72,106.31	143,897.17	8,830.28	525,203.15	113%
2790	2,665	115.38	307,484.15	53,485.04	20,153.66	47,338.47	428,461.32	100%
2800	1,447	71.44	103,375.94	29,765.58	6,797.17		139,938.69	109%
2820	1,840	149.18	274,492.95	62,980.09	27,492.79		364,965.83	96%
2830	1,093	58.40	63,828.10	12,195.75	786.62		76,810.47	69%
2840	1,998	85.59	171,005.12	42,279.12	4,252.31	33.17	217,569.72	93%
日本	81,283	100.59	8,176,630.20	2,053,811.06	1,189,145.22	213,778.14	11,633,364.62	97%
世界	1,124,681	71.84	80,798,815.88	24,276,290.67	44,416,397.82	22,876,493.14	172,367,997.51	
日本の 割合	7.23%	-	10.12%	8.46%	2.68%	0.93%	6.75%	

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はありません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。